

〔奨励賞 学術文化部門〕

- ひしおか・けんじ
1. 氏名 菱岡 憲司 氏
 2. 年齢 49歳
 3. 肩書 山口県立大学 国際文化学部教授
 4. 住所 山口市（福岡市出身）

※年齢は2026年11月3日時点



【受賞理由】

江戸時代後期の曲亭馬琴作「椿説弓張月」の完訳版を2025年に出版。七五調や掛詞などの独特な言い回しを含む当時の文章を、馬琴の文体を巧みに活かしつつ読者に分かりやすく訳したほか、既存の訳で省略されていた序・跋や題詞、口絵の歌や句なども完訳し、葛飾北斎による挿絵もすべて収録した。注釈や解説の充実ぶりも特筆され、読まれざる古典となっていた「弓張月」を現代に甦らせたと言える。

また、馬琴の友人で多数の紀行文を残しながら、知る人ぞ知る存在だった小津久足（桂窓）の業績に光を当てた「大才子 小津久足」（2023年）は、膨大な文献を渉猟し、豪商や文人として久足が使い分けた四つの名前を通じて、江戸時代の思想や社会の実像に迫った。近世文学に関する豊富な知見を基にしたこれらの業績は、古典の価値と魅力を広く伝えるものとして高く評価される。

【主な経歴等】

〈経歴〉

2009年 九州大学大学院 人文科学府博士後期課程 単位取得退学
同年 有明工業高等専門学校一般教育科 助教、のち准教授
2017年 山口県立大学国際文化学部 准教授
2024年 同教授

〈作品歴〉

2016年 「小津久足の文事」（べりかん社）
2018年 「小津久足 陸奥日記」（共著、東北大学大学院文学研究科東北文化研究室）
2019年 「小津久足資料集」（共著、雅俗の会）
2021年 「石水博物館所蔵 小津桂窓書簡集」（共著、和泉書院）
2023年 「大才子 小津久足／伊勢商人の蔵書・国学・紀行文」（中公選書）
2024年 「その悩み、古典が解決します。」（晶文社）
2025年 「椿説弓張月 1～5」（光文社古典新訳文庫）

〈受賞歴〉

2023年 「大才子 小津久足」で第45回サントリー学芸賞「芸術・文学部門」受賞